

平成19年度第1回尾張旭市交通問題懇話会

1 開催日時

平成19年6月25日（月）

開会 午後2時

閉会 午後4時40分

2 開催場所

尾張旭市役所 南庁舎3階 講堂2

3 出席者名

会長：加藤哲男

構成員：小川智子、荻原善夫、奥野昌明、可知洋二、加藤桃代、荻谷勝、
櫻井栄二、田中悦子、寺田千珠子、林喜一、日比野正夫、
渡辺鎮夫

顧問：伊豆原浩二

事務局：大橋邦弘、秋田誠、長江均、磯村茂、大和弘明

4 議題等

- (1) 平成18年度第5回交通問題懇話会会議概要の確認について
- (2) デザイン・愛称について
- (3) その他

5 会議の要旨

部長あいさつ

今年度初の開催となりますが、各種団体で役員交代があり、商工会では服部正勝様の後任に青山省三様、連合愛知尾張東地域協議会では牧野一吉様の後任に可知洋二様にご出席していただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

(1) 平成18年度第5回交通問題懇話会会議概要の確認について

(事務局)

昨年度第5回目の概要については、前回出席者に事前に送付させてもらい、確認をしていただいております。すでに市のホームページにおいて公表させていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

(2) デザイン・愛称について

(事務局)

応募の状況は4月29日の健康フェスタから5月末まで広報やホームページ、車内などでPRを行い、応募総数147件、デザインが90件、愛称が142件でありました。

デザインの決定までの手順としては、まず、懇話会でデザインの候補作を5作品程度選考していただき、市民による投票を経て決定していきたいと考えています。

愛称の選考もデザインと同様に、候補案を懇話会で選考していただき、市民投票を実施したいと思います。

デザインと愛称の関係では、基本的にそれらを別々のものとして市民に投票していただくことを予定しております。

(会長)

懇話会でデザイン等の候補を選考していくということで市民の皆さんのお役に立てることになると思いますが、みなさんどうでしょうか。

(異議なし)

(構成員)

市民による投票とはどのようにして行うのか。

(事務局)

応募作品のイメージを損なわないようにデザイン化し、それらを一覧にしたチラシを広報に挟み込み、公民館などに投票箱を設置する方法、あるいはインターネットの活用をできればしていきたいと考えています。また、購入車両の発注期間を考慮しながら、可能であれば、ふれあい夏まつりの会場で直接投票していただく案もございます。

(会長)

一定の水準までデザイナーに手を入れていただいたものを原案として、それを市民に選んでいただきます。今日はその候補作品を選ぶということでお願いします。

(構成員)

公民館に応募箱を置くということだが、公民館に行く人はごくわずかである。

公民館に行かない人は広報で情報を得るが、広報でどのようにするのか。

(事務局)

広報と一緒に折込チラシにしたいと思います。できるだけ市民のみなさまに情報が行き渡るようにしたいと考えております。

(会長)本当にたくさんの人が参加されるといいですね。

(事務局)

チラシを全戸配布し、投票するかしないかは個人の判断ですが、チラシに投票用紙を付けて、少なくとも投票の機会を確保するのが望ましいと考えます。

(会長)

デザイン化した作品は、市から構成員に事前に情報を流してもらえるのですか。

(事務局)

市民投票を行う前に、あらかじめ関係資料を構成員のみなさまにお知らせいたします。

(構成員)

単純に得票数の多いものから選んでいくと、みんなあさびー関連になってしまう。あさびー関連を1つ2つにして、その他の候補を入れてあげたい。選ぶ基準があさびーばかりでは選択範囲が狭すぎる。

(構成員)

ガラスにデザインが入っているものがあるが、ガラスはガラスで使わないといけないのではないかな。

(構成員)

票の多さという点で、それはそれで価値はあるが、合作というのはいけないのか。たとえば3つの作品のいいところを取り入れて、3作品の合作でもいいのではないかな。

(構成員)

募集する時に、採用されたかたには賞品を出すとあったが、合作にすると問題は出てこないのか。

(事務局)

候補者全員に賞品を差し上げることになると思います。

(構成員)

3作品の合作ならば、それを5作品選ぶうちの1作品とするのか、3作品とするのか。

(構成員)

色が付いていないのと付いているのとで変わってくると思うし、デザイン化すると新たに色が付いて、ここでも変わってくると思う。また、デザイン中に愛称の入っているものがあるが、別々に考えてよいのか。

(顧問)

ルートの表示はどうするのでしょうか。デザイナーがルートを重視するのか違うものを重視するのかなどで、出来上がってくるデザインは違ったものになってきます。

(構成員)

あさぴーバスは名前もデザインも両方とも1位の得票数である。しかし、おばあさん、おじいさんの中にはあさぴーを知らない人もいる。ひまわりならみんな知っているので、豊明市がすでに使ってはいるが、選考する5作品の中にひまわりを入れておいてもいいのではないかな。

(構成員)

色が付いているほうがよく見える。デザイン化するとききちんと色を塗ってあげないといけない。

(構成員)

幼稚園バスのように賑やかなものもあるが、大人が乗るので落ち着いたデザインも候補の中に入れてもよいのではないかな。

(会長)

得票の多いものは全て「あさぴー」か「ひまわり」なので、あさぴーでないものも2つか3つ選考するのもいいと思います。

(構成員)

バスの前と後ろはルートの色で、横面は全て統一のデザインというのも提案したい。

(構成員)

ルートを明らかにすることが必要だと思う。

(会長)

ルートをわかるようにすることを、デザイン化するときの条件にすることも一つの方法ですね。

(構成員)

ルート別の色を何らかの形で入れることを条件として、あさびーの絵、ひまわりの絵、それとも違う絵を入れるかを決めれば、大概決まってくる。

(会長)

ルートの表示を何らかの形で入れるのは、懇話会の総意でよろしいでしょうか。

(異議なし)

(構成員)

コンセプト分けをして、同じようなコンセプトを1つにまとめ、コンセプトのかたまりとして5つぐらい選考して、市民投票を行ってはどうか。

(事務局)

応募作品を見るとあさびー、ひまわり、虹が多い感じです。

(構成員)

ひまわりとあさびーの作品が多いが、あさびーは尾張旭市特有のデザインで、ひまわりを元にあさびーを作っているのだから、ひまわり関連の作品を除いてあさびー関連だけにしてはどうか。

(構成員)

決めるのは市民だから、あさびー、ひまわり、虹、その他で候補作を選べばよいのでは。

(構成員)

名称もデザインと一緒に選ばなければならないのではないかな。

(構成員)

必ずしもデザインと名称が一致しなくてもよいのではないかな。

(構成員)

あさぴーとひまわり関連以外は少ない。あさぴー関連は3つまでにして、その他あさぴーと関係ない作品で2つ選ぶべきではないかな。

(構成員)

市民投票時に、愛称とデザインは関連付けないといけない。

(構成員)

かわいらしいデザインだと幼稚園バスと勘違いしてしまうお年寄りがいるかもしれないので、正面のデザインを考慮してほしい。

(構成員)

デザインがひまわりであろうが、あさぴーであろうが、名称と違っていてもいいのではないかな。

(会長)

ひまわりバスが近隣市ですでに使用されていますが、どう思われますか。

(構成員)

幼稚園ではひまわり号というバスもある。

(構成員)

それを承知で選んで、市民に諮るというのも会議の意味がないと思う。

(構成員)

あさぴーもひまわりも関係ないお出かけバスでもいいと思う。

(構成員)

愛称の候補作はもう少し余計に選んでもいいのではないかな。5作品ではなく、10作品ぐらい。

(会長)

そうですね。ただし、原則として愛称は応募のあったものの中から選ぶこととしましょう。デザインについては取りあえず5作品を専門家に実現可能なものを作ってもらい、投票をしてもらいましょう。

(事務局)

合作についてですが、市民に応募していただいた作品を選考していくという基本がありますので、合作を認めるのはどうかという考えもあります。本当に合作がいいのか、個々のコンセプトを尊重するのか、そのあたりの意見をもう一度聞かせてください。

(構成員)

最終的にはデザインのプロが修正するのだから、合作しなくても個々を重視すればよいのではないか。

(構成員)

試験運行の開始にこぎつけて、ようやくここまでたどり着いた。市民のかたもそれ相応の思い入れもあるだろうから、たくさんの市民のアイデアを取り入れたい、という思いから、これもいい、あれもいいといった合作を提案させていただいた。

(会長)

仮に「ひまわり」のデザインを選んだ場合、いくつかあるうちのどの「ひまわり」かを選ぶのかまで決める必要はないと思っています。

(顧問)

5作品を選ぶということですが、合作を含めて組み合わせを考えると5作品にまとまりません。たとえば、10個の候補作から5つのコンセプトを取り出してデザイン化、つまり、応募作そのままというのではなく、その図柄を参考にデザインをするということも考えられます。

(事務局)

もともと「あさびー」というのは、「あさひ」と「ハッピー」を合わせて「あさびー」にしたものであります。応募作の中には緑で塗られて、自然を大切にしようというものもあります。「あさびー」「ひまわり」「虹」「自然・緑」「健康」の5つのコンセプトを指示してデザイン化するといったものができるかもしれません。

(会長)

一から作るというのでは遅すぎます。市民の人のアイデアをいただいたというシナリオは大変重要であります。ひとりで1つの作品をきちんとデザインするのが無理で、複数の人の意見からデザインを作成した、ということでも説明はつくと思います。

(構成員)

市民が応募されたものを、また市民で投票するが、最初に戻って、この応募されたデザイン全てをデザイン化して投票してはどうか。

(会長)

市民にこれだけの中から選ばせるというのは無理です。まず、デザインは「あさぴー」関連を3つ、その他のデザインで2つぐらい選びたいと思います。投票数の多い9つのデザインを集約して、「大きいあさぴー」「街とあさぴー」「ひまわりだけ」「ひまわりとあさぴー」「ラインの入ったあさぴー」の5種類にして、この中から3つ選びましょう。

(投票の結果、この中では「大きいあさぴー」「街とあさぴー」「ラインの入ったあさぴー」の3種類を候補作として決定。)

(会長)

また、残りの2つのコンセプトをもう一度全部の応募作品の中から一人3つずつ選んでください。

(投票の結果、2番目、3番目が僅差だったため、3作品をあさぴー以外で候補作と決定。)

(会長)

次に愛称ですが、あさぴー以外のもの選ばれた作品については、そのデザインとともに愛称も候補にあげ、呼びやすさなども考慮して、「愛バス」「ぐりんばす」「あさごん」の3つ。それから、カタカナのアサピーは正式ではないので、「あさぴー号」「あさぴーバス」の2つと、「あさぴースマイル号」の計6つ。あとは、デザインと同様にその他の候補の中から4つを選んでいきましょう。

(投票の結果、「いこまいバス」「おでかけバス」「元気丸」「ふれあいバス」の4つが候補作と決定。)

(会長)

それでは、「あさぴー号」「あさぴーバス」「あさぴースマイル号」「愛バス」「ぐりんばす」「あさごん」「いこまいバス」「おでかけバス」「元気丸」「ふれあいバス」の１０作品を愛称の候補作としましょう。

(構成員)

少し別の件ですが、６月１５日の西ルートにおいて、バスが満車になってしまい、一人だけ取り残されたが、折り返しのバスが来ても、まだ追加タクシーが来なかったことがありました。１００円を先に支払っていたとのことでした。市役所が運行業者を指導しているにもかかわらず、こんなことになってしまった。これが指定管理者になった場合、市は「業者の責任だから」、業者は「市の責任だから」という風に責任のなすりつけあいになってしまわないか心配である。

(事務局)

事実その内容の苦情を受けました。運行業者にもきちんと運行するよう再度指導を行ったところでございます。

(顧問)

そういったことは、すぐに情報を提供していかなければなりません。構成員から言われるよりも先に事務局が言わなければなりません。運行の苦情をなくすために運転手さんを育てるのなら、いい運転手さんには報償や感謝状などを出すといった方法も考えられる。そういったことも考えていくと、いい指定管理者になると思います。

(事務局)

早速、そういった話題を運行業者にも出していきたいと思います。

(3) その他

(事務局)

６月議会にこの公共交通の仕組みを確立するために条例案を提出しました。

地域公共交通会議を立ち上げる関係で、公募委員を利用者からの選出ということで車中で公募しました。ただいま選考をしておりますが、他の構成員の選定も平行して行っておりますので、決まりましたらホームページなどでお知らせしていきたいと考えております。

次回の懇話会ですが、このまま行きますと１２月頃が本格運行になると思わ

れますが、その前の１１月頃に開催をしていきたいと思います。

デザイン等につきましては、今後、応募していただいたかたの意向なども確認して、その方向が決まりましたら事前に情報提供をしていきますので、よろしくお願いします

※デザインについて、懇話会では、あさびー関連で３候補（類似コンセプトのものをグループ化して統合したものも含める。）、その他で３候補とのことであった。

懇話会終了後、市長に報告したところ、グループ化した候補作についても、応募者の意向がそれぞれ作品に含まれており、また、秀作ぞろいであることなどを勘案し、候補として残った９作品を、全て市民の投票に付す方向で検討したい、とのことであった。

こうしたことを、懇話会の会長を始め、構成員、顧問に了解を得、市長も候補作選考の責務を担い、いわば懇話会との協働のものとして次の９作品を候補に選んだ。

市民に対しては、８月１５日号広報にあわせ、全候補作を掲載したチラシを全戸配布した。